愛知県保険医協会
学生会員ニュース No.85

発行：愛知県保険医協会
住所：〒466-8655名古屋市昭和区妙見町 19-2
TEL：052-832-1345　FAX：052-834-3512
ホームページ https://aichi-hkn.jp/　e-mail aichi-hkn@doc-net.or.jp

【学生会員のみなさんへ】

名古屋市内では桜が開花しました。新型コロナも落ち着き、ようやくマスクを外す機会が増えたにもかかわらず、花粉症のためマスク生活に逆戻りしている方も多いのではないでしょうか。

今回は４月からの「医師の働き方改革」に関連して、医師増員を求める請願署名のご協力のお願いです。

「医療崩壊を防ぐための医師増員を求める請願署名」の取り組み

2024 年４月から医師の時間外労働の上限規制が始まります。医師については原則年 960 時間、地域医療確保等のため時間外労働の上限を年 1860 時間にする特例が設けられています。1860 時間は過労死基準の約２倍となり、過労死防止の観点からも医療安全の観点からも問題です。

日本は、G7 の中で人口当たりの医師数が最も少なく、医学部卒業生数も最少です。医師が不足しているため、医師の過重労働が常態化しています。医師を増やすことが、医師のいのちと健康を守り、地域医療を守ることにつながります。しかし、国は医師不足を認めておらず、医師養成数を今後も抑制する方針です。これに対し昨年 12 月、「医師・医学生署名をすすめる会」（事務局：全国医師ユニオン）が発足し、医師養成数増と診療報酬引き上げなどを求める請願署名を開始しました。医師５万筆、医学生１万筆を目標に 2024 年５月末まで取り組まれます。全国保険医団体連合会（保団連）も賛同団体となっています。愛知県保険医協会では署名に賛同し、下記の通り取り組みます。

物価高や人件費の上昇、働き方改革への対応を求められる医療機関の経営は厳しい状態です。現場の努力だけでは限界があります。勤務医の過重労働改善と地域医療を守るため、国に対する請願署名にご協力をお願いいたします。

１．署名要領 … 医師・医学生を対象にした署名です。お名前と住所、勤務先を署名用紙にご記入ください。

２．返送方法 … 同封の返信用封筒（切手不要）をご利用ください。

３．締め切り … ５月１７日（金）

＜署名項目＞

①医師の人間らしい働き方を実現しつつ地域医療を守るため、医師養成数が OECD 平均並みとなるよう医学部定員増を行うこと

②医療機関の経営を守り、医師の働き方改革を進めていくため、診療報酬の抜本的引き上げを行うこと

③医学研究および医学教育が適切に行えるよう予算措置を行うこと

※「医師・医学生署名をすすめる会」を通じて国会へ提出します。

学生ニュースバックナンバー